



【 出席 報 告 】

・会員数 51名
 ・当日出席率 74.46%
 ・出席数 36名
 ・前々回修正出席率 100%
 ・欠席数 15名

<欠席会員>青野(淳)、別府、原、平田、板脇、木村、河野、久米、松木(久)、岡本、辰巳、矢野
 [免除会員] 青野(明)、檜垣(巧)、白石
 <5/24 欠席補填>(5/14 今治北)原、菅、冠、宮道、村上(裕)、吉田 (5/22 今治南)別府、小堀、岡本、八木(伸)
 (5/24 ライラ)阿部 (6/4 今治北)坂本

◇ガバナー補佐挨拶・飯尾昭三ガバナー補佐:IMでは追加登録をいただき、おかげさまで盛會に終わることができました。1年間、ありがとうございました。▼八塚誠一次年度ガバナー補佐:ロータリーのことを全然勉強して来なかった自分がまさかこの役に就くとは夢にも思っていませんでした。勉強する機会を得たと思っています。1年間、ご協力をお願いします。

◇入会式・損害保険ジャパン日本興亜株式会社 今治中央支社長 合田英之氏の入会式が行われました。

◇幹事報告・6月21日(木)19時より今治国際ホテル1階ラセールにて、新会員歓迎会を開催します。

・6月5日(火)、JFA アカデミー今治の生徒さんたちと清掃奉仕を行う予定でしたが、雨のためミーティングルームにてレクリエーションを行いました。ロータリー財団の事業として、事前に練習器具一式を寄贈させていただいております。

小さな奉仕賞の表彰

◆吉武誠治社会奉仕委員長挨拶:私も小学生の時に参加し、滑川溪谷や玉川などにバスで連れて行ってもらった記憶があります。それが今も継続されていることは本当に素晴らしいことだと思います。

◆今治自然科学教室研究会 会長 村上圭司乃万小学校長:このような賞を受けることは今までなかったので、心の底から世辞もなしに喜んでおります。

◆同 副会長 別府健二国分小学校長:今治自然科学教室は豊かな郷土の自然を愛し、自然から学ぼうとする子どもの育成を目的に、昭和36(1961)年4月30日に第1回の教室を開催し、今年で58年目を迎えます。中学生も入ることはできますが、最近は小学校5・6年生を対象に今年度の会員数は約160名。今治市の小学校教員や自然科学専門家の指導の下で毎月1回土曜日に今治市近郊の貸切バスで日帰り可能な地域へ赴いており、先月で通算622回を数えました。安全のため1名でも参加する学校からは最低1名の引率教師が帯同することになっています。▼それでは平成29年度の活動を振り返ります。4月はしまなみアースランドで開講式と春の植物観察を行いました。5月は川内町で地層や甌穴(おうけつ)などを観察しながら礫岩(れきがん)の川底を渡って滑川溪谷(海上)を登り、奥の滝(竜の腹)で化石や高温水晶を探しました。6月は大角の鼻海浜公園の潮だまり(タイドプール)で海の生物の観察をしました。7月は大西町の藤山健康文化公園で夏の昆虫を観察しました。8月は愛大ミュージアムや太陽光発電所を訪問する予定でしたが台風のため中止しています。▼9月は鈍川のせせらぎ交流館の横の川に入り、川底の水生昆虫をすくって観察しました。10月は笠松山で山火事後の主に植物の生態観察を行う予定でしたが、これもまた台風のため中止になりました。11月は土居町の関川で地層褶曲(しゅうきょく)の様子を見たり、変成岩の採集観察を行いました。12月は竜登川河口で野鳥の観察をしました。▼1月は普段は上がれないキリン舎の2階でえさやりを間近で観察するなど、グループごとに飼育員など専門の方に随行していただきながら愛媛県立とべ動物園を歩きました。2月の石鎚成就社は樹氷や霜柱を観察する人気の親子教室で、過冷却の状態にある炭酸飲料のペットボトルが衝撃を与えることで一瞬で凍る実験などを行います。3月にはグリーンピア玉川で1年間の成果をまとめた学習発表会を行いました。▼すべての教室は安全や指導の確認のため、1週前に指導者が現地見を行います。活動内容の詳細はホームページ (<http://imabarisizenkagakukyousitu.blogspot.com>) をご覧ください。このたびの受賞、本当にありがとうございました。

<ゲスト>2017-2018年度愛媛第I分区ガバナー補佐 飯尾昭三様、次年度愛媛第I分区ガバナー補佐 八塚誠一様、今治自然科学教室研究会 会長 村上圭司様、副会長 別府健二様、

四国電力株式会社 今治営業所長 城山拓二様

<ビジター>今治南RC 菅道男様<雑貨類販売>、今治南RC 野間建紀様<セメント販売>



次回例会(6月14日)

【 新会員卓話 】

<配偶者誕生祝> 吉良 敏彦氏 (6/16)

[健寿司]